



©Kiyonori Hasegawa

 THE ISRAEL  
PHILHARMONIC  
ORCHESTRA  
MUSIC DIRECTOR: ZUBIN MEHTA

# Israel Philharmonic Orchestra

Zubin Mehta, Music Director

イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団  
音楽監督：ズービン・メータ



©Oded Antman

2018年**5/28**(月) 19:00  
サントリーホール

Monday, May 28, 2018 at 7 p.m. Suntory Hall, Tokyo

モーツァルト：交響曲第38番 二長調 K. 504  
「プラハ」

Mozart: Symphony No. 38 in D major K. 504 "Prague"

マーラー：交響曲第5番 嬰八短調

Mahler: Symphony No. 5 in C-sharp minor

2018年**5/31**(木) 19:00  
ミュゼ川崎シンフォニーホール

Thursday, May 31, 2018 at 7 p.m. Muza Kawasaki Symphony Hall

シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 二短調 op. 47  
Sibelius: Violin Concerto in D minor op. 47

ヴァイオリン：辻 彩奈  
Ayana Tsuji, Violin

マーラー：交響曲第5番 嬰八短調

Mahler: Symphony No. 5 in C-sharp minor



©Waner Classics



S¥27,000 A¥23,000 B¥19,000 C¥14,000 D¥9,000  
プラチナ券¥32,000(カジモト・イープラスのみの取り扱い)

主催：KAJIMOTO 後援：イスラエル国大使館 協力：株式会社ワーナーミュージックジャパン  
[5/31公演] 共催：ミュゼ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)  
協賛：名古屋宗次ホール 協力：株式会社 日本ヴァイオリン/東京音楽大学

# 唯一無二のサウンドに無条件の陶醉を — 半世紀にわたる音楽監督メータとの到達点

名コンビを聞くのもこれが最後なのだろうか？

現代最高の巨匠の一人、スーピン・メータ率いるイスラエル・フィルが、4年ぶりに来日する。1936年に創設された同楽団は、バーンスタインとのコラボでも伝説をなした名門実力派。特に弦楽器の芳醇で艶やかな響きは、“ウィーン・フィルを超える”と賞され、日本にもファンが多い。瑞々しい木管、光輝な金管もさることながら、弦楽サウンドの素晴らしさは唯一無二。それを体験するだけでも足を運ぶ価値がある。

そしてメータは同楽団と、音楽顧問に就任した1969年（音楽監督就任は1977年）以来、半世紀に及ぶ奇跡的な関係を築いてきた。彼が生み出すロマンティックで濃厚な音楽は、スリム化が顕著な今のオーケストラ界において貴重な魅力。80歳を過ぎて熟成を極める巨匠芸は、その表現に相応しい個性をもった手兵の絶妙な呼応と相まって、聴く者を無条件に陶醉させる。

今回も、彼らの代名詞的なマーラーなど、持ち味全開の演目揃い。これらの豊麗な表現や肉厚のモーツァルトは、他で味わえないカタルシスを与えてくれる。加えて、2016年モントリオール国際音楽コンクールで優勝した気鋭ヴァイオリニスト、辻彩奈が出演。濃密かつ芯の強い彼女が、協奏曲名人メータのサポートを得て奏でるシベリウスも、大いに注目される。

メータは先頃、2019年秋をもって同楽団のポストを退任すると発表した。当コンビの到達点を成す今回は、むろん必聴だ。

柴田 克彦(音楽評論家)

## Israel Philharmonic Orchestra

## イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団



1936年、名ヴァイオリニストのフーベルマンの呼びかけでヨーロッパ各国から優秀なユダヤ人演奏家が集まり、トスカニーニが披露公演の指揮をしたのが前身パレスチナ管弦楽団であり、1948年のイスラエル建国とともにイスラエル・フィルと改称した。その後バーンスタインやショルティ、チェリビダッケ、フリッチャイ、ジュリーニ、マゼール、バレンボイムら多くの大指揮者が客演し、メニューイン、ミルシテイン、スターン、ロストロポーヴィチ、ルービンシュタイン、アラウら一級のソリストが共演している。

1977年にスーピン・メータが音楽監督に就任し、初共演から50年余となる両者は現代稀にみる緊密な関係を築き、現在メータは終身音楽監督となっている。ユダヤ人音楽家ならではの際立った感性と音の色合いから、特に弦楽器群の音の美麗さは

「世界一」と評され、他の超一級オーケストラとも一線を画す豊潤で独特な味わいをもつ。

日本公演も多く、特に1985年にバーンスタインとの来日公演で演奏したマーラー「第9交響曲」は伝説の公演としてファンの記憶に残り、マーラーはユダヤ人オーケストラであるイスラエル・フィルにとって特別なレパートリーとなっている。



### Zubin Mehta, Music Director

音楽監督：スーピン・メータ

1936年、インドのボンベイ生まれ。世界各国の名オーケストラにおいて、古典からロマン派までスケール感豊かな演奏をする、現代を代表する大指揮者である。ウィーン国立音楽大学に留学して名教師スワロフスキーに学んだ数年後にはベルリン・フィルやウィーン・フィルにデビューし、現在でも定期的に客演している。モントリオール響やロサンジェルス・フィル、ニューヨーク・フィルの音楽監督を歴任し、1977年からはイスラエル・フィルの音楽監督を務める（同団の音楽顧問になってから50年目の節目となる2019年に退任を予定している）。オペラも得意で、フィレンツェ歌劇場の首席指揮者やバイエルン州立歌劇場の音楽監督としても活躍した。

2011年3月11日の東日本大震災の1か月後も臆せず来日し、N響とベートーヴェン「第9」を演奏してくれたことも記憶に新しい。

### Ayana Tsuji, Violin

ヴァイオリン：辻彩奈

1997年生まれ。豊かな音と表現力で2016年にモントリオール国際音楽コンクールに優勝。併せて5つの特別賞を受賞した。モントリオール響、シュトゥットガルト・ゾリステン、東京フィル、名古屋フィルなどと共演。また室内楽ではチェロの堤剛、ピアノの江口玲、伊藤恵の各氏らと共演している。2017年岐阜県芸術文化奨励を受賞。現在東京音楽大学に特別特待奨学生として在学中。これまで小林健次、矢口十詩子、中澤さみ子、小栗まちな、原田幸一郎の各氏に師事した。

使用楽器は、NPO法人イエロー・エンジェルより貸与されているJoannes Baptista Guadagnini 1748。



## チケットのお申込み

カジモト・イープラス

検索

www.kajimotoeplus.com

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※オペレーター対応(10:00~18:00)

ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード: [5/28]106-385 [5/31]106-388)

e+(イープラス) http://eplus.jp/

CNプレイガイド 0570-08-9990

ローソンチケット 0570-000-407

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017[5/28のみ取扱い]

ミュゼザ川崎シンフォニーホール 044-520-0200[5/31のみ取扱い]

twitter @kajimoto\_News

facebook

YouTube YouTube

“kajimotomusic”で検索!



@kajimotomusic

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。  
iモードEZweb・Yahoo!ケータイ 対応  
チケットもご購入いただけます。

カジモト・イープラス



一般発売:

3/3(土) 10:00~

カジモト・イープラス会員限定先行受付: 2/23(金) 12:00~2/26(月) 18:00 先行受付専用番号 TEL: 0570-06-9969[10:00~18:00(初日のみ12:00より受付)]

●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承ください。

●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。●団体料金の設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。